



<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

OCTOBER 22 2020 NO. 2525

地域社会の経済発展月間・米山月間

☆☆ 今日のプログラム ☆☆

- 1) 例会 (2525回)
- 2) 卓話 「運送業界の豆知識？」
望田 謙三会員
- 3) 次年度理事・役員指名委員会
- 4) 11月度定例理事会

次々週(11月5日)のお知らせ

- 1) 例会 (2526回)
- 2) 国旗およびロータリー旗に礼
- 3) 卓話 ロータリー財団月間記念卓話
「財団寄付と認証」
地区ロータリー財団委員会
資金推進小委員会 委員長 岩佐 嘉昭 様
国際奉仕委員会
- 4) 記念写真撮影

** 先週の例会報告 **

☆☆ 会長報告 ☆☆

先週は、本年度初めての事業である職業奉仕賞授与式に多くの皆様にご参加いただき、ありがとうございました。

先週末、台風が近づく中、那覇から名古屋、そして高松を巡ってきました。いわゆる「Go To」はありがたいですね。有効に使わせていただきました。地域共通クーポンも、使える場所が限られているようですが、コンビニなどで使うことができ、重宝しました。

旅行業界がざわざわしている中、一昨日でしたが、星野リゾートが中国で新しいホテルを開業するというニュースが流れていました。国内でも、2022年までにさらに3か所でホテルを開業されるとのことです。コロナで落ち込んだホテル業界の中で、このようなニュースがでるのは素敵なことだと思います。本日、ポストコロナの時代について卓話でお話をいただきますが、当然ながら世の中ではポストコロナを先取りして考える必要があります。我々も見習わなければならないと思いました。前を向いて、先を見越して、一步一步活動を進めていきたいと思っています。

そのためにも、この組織について増強を図っ

ていきたい、今年度中に50名に戻したいと計画しています。

何卒、皆様のご協力をお願い致します。

☆☆ 幹事報告 ☆☆

- ①次週例会終了後「11月度定例理事会」を開催いたします。本日ご案内させていただいておりますので関係各位宜しく願いいたします。
- ②次々週10月29日は定款により休会にさせていただきます。
- ③ロータリー国際大会及び陽明RC44周年記念式典の出欠のご返事を事務局までお願いいたします。

☆☆ にこにこ箱 ☆☆ 敬称を略す

結婚記念日自祝 高田 肇
 在籍自祝 溝手 悟
 誕生日自祝 荒木 幾夫
 一周年自祝 望田 謙三
 南川会員紹介の高島様の卓話楽しみです。

橋本 守之

本日は株式会社決断力社長の高島徹さんに卓話をして頂きます。ご清聴よろしく願いします。

南川 和茂

令和2年10月15日 合計金 43,000円
 累計金 1,036,000円

☆☆ 出席報告 ☆☆ ()内は会員総数を基準とした値

国内ビジター	1名	会員総数	44名	10月15日の出席率	78.95%
国内ゲスト	2名	会員出席	30名(38名)	4週間前(9月24日)の	
外国ビジター	0名	出席規定適用免除	18名	メイクアップを含む出席率	85.37%
外国ゲスト	0名	会員欠席	8名	メイクアップ実施会員	1名(欠席者7名)

☆☆ 先週(10月15日)の卓話 ☆☆

「ポスト・コロナの職場と管理職」

株式会社決断力

代表取締役 高島 徹 様

南川 和茂会員紹介

ポスト・コロナの時代における管理職への期待とは、ビジネススキルと人間力の両立である。

「男は仕事、女は家庭」「管理職が上で、部下が下」という価値観が転換する時代であり、求められる人材像も変化している。

- ① 自立した人材
- ② 自分で律することができる人材
- ③ ビジネスコミュニケーション能力が高い
- ④ 人を思いやることができる
- ⑤ メリハリをつけて働く

全員がプロ意識を持った「社員稼業」に徹するチームをどう作るのかが、経営者の課題である。

これからリストラされる人とは

- ① ITリテラシーが低く、積極的に学ぼうとしない
- ② 目標の達成に向けて自律的な働き方ができない
- ③ テレビ会議等で存在感が薄く、コミュニケーションスキルが低い
- ④ テレワーク下の報・連・相が下手
- ⑤ 部下の進捗状況が把握できない
- ⑥ 指導・助言が不十分で組織成果が低い管理職

これからの管理職がリーダーとしてなすべきこととは

- ① 職場を掌握する(部下+関係者)
- ② メンバーに方向性を示す(仕事の目的と現状)
- ③ メンバーを動機付ける
- ④ メンバーを動かして、成果を上げる(お役立ち)
- ⑤ 上司を補佐する

肩書きは関係なく、自立し、自律して行動できる人材にならないと、生き残ることができない。厳しい時代のようなが、自分らしく生きることができる時代になったと喜べるかどうか。

か。人生100年時代とは人の役に立てる人が大事にされる時代である。相手の「心の周波数」にチャンネルを合わせるコミュニケーションができることで、イキイキと働くことができるようになる。

――米山奨学生レクリエーション――



10月18日(日)13時より米山奨学生レクリエーションが新型コロナウイルス感染防止対策を行ったうえで開催され、米山奨学生のサリム、ロニー クリステアディさんと中島会長(カウンセラー)が出席されました。

宝塚ホテルでの懇親会では食事が終わった後、世話クラブやクラブカウンセラーの印象についてのスピーチが行われました。その後、宝塚大劇場へ移動し“JAPAN TRADITIONAL REVUE 『WELCOME TO TAKARAZUKA 一雪と月と花と』ミュージカル『ピガール狂騒曲』～シェイクスピア原作「十二夜」より～(月組公演)”を観劇いたしました。

☆☆ 本日のランチメニュー ☆☆

ビーフカレー

ミックスサラダ

フルーツ取り合わせ

コーヒー又は、紅茶